

2002年8月7日
(社)情報科学技術協会
複写権問題対策委員会

INFOSTAの文献複写権問題に関する取り組み

さる7月5日付け日本経済新聞朝刊の一面トップに「論文・専門書 複写使用料大幅値上げ」という記事が掲載されたことは皆様の記憶に新しいことと思います。この記事を見た企業トップや各方面から、著作物の複写に関する処理について各種の問い合わせ等を受けている情報、図書、資料部門の方も多いことと思います。

そこで、これまでのINFOSTAのこの問題に関する取り組みの経緯をまとめ、皆様の説明資料の一助とさせていただきます。なお、末尾にこれまでの動きを時系列的にまとめましたので、併せてお役立てください。

1. これまでの経緯

(1) 「米国CCC管理下の著作物複写に関する学術著作権協会からの要請」に関する緊急アピール(2000年11月)

2000年4月に学術著作権協会が、企業各社に対して突然標記の文書を送付し、会員各企業が困惑するという事態が起きました。これに対して協会は
この要請は当面保留する。

会員に対してアンケートを行い、その結果を踏まえて学著協等関係機関に申し入れを行う。

という趣旨の緊急アピールを出しました。

(2) 会員向けアンケートの実施(2001年3月)

上記アピールを基に、会員に対して契約方式や金額などについてのアンケートを実施しました。

(3) INFOSTA複写権問題検討会の設置(2001年4月)

2000年10月に著作権管理事業法(*)が制定され、2001年1月に(株)日本著作出版権管理システム(以下JCLS)が設置されるなど、複写権問題に大きな動きが出てきたため、この問題に対処する専門の検討会を設置しました。(* 同法の施行は2001年10月)

(4) CCCを巡る文献複写問題に関する説明・検討会の開催(2001年7月)

複写権の問題について関係機関から説明を聞き、今後の方向性を検討する目的で標記の会合を開き、文化庁著作権課、(社)日本複写権センター(以下JRRC)、JCLSの関係者から説明を受けました。

(5) CCCを巡る文献複写問題に関する説明・検討会(第2回)の開催(2001年12月)

CCCとJRRCの交渉が決裂したこと、JCLSの設立などにより、著作権の処理がJRRC、JCLS、学著協の3団体に分かれる結果となりました。INFOSTAではこの事態を打開・解決するため、JRRC、JCLS、学著協の各代表の出席を求めて標記検討会を開催しました。当日は出席者から多数の意見・質問が出され、時間の関係で消化できなかった質問については、各団体に「文献複写問題に関する説明書」を提出し、後日、質問に対する回答を得ました。

(6) 著作権集中管理事業団体の統合のための要望書提出(2002年1月)

上記検討会で、3機関の統合が難しいと判断される中、利用者の立場からは著作権処理機構は一本であるべきという考えに立ち、標記要望書をJRRC、学著協、JCLS、文化庁、経団連あてに提出しました。経団連を除く各機関から回答を得ています。

(7) 複写権問題検討会の解消、複写権問題対策委員会の設置(2002年4月)

本問題により適切に対処していくため、複写権問題検討会を発展的に解消し、複写権問題対策委員会を設置しました。

(8) (株)学術著作権処理システム(旧学術著作権協会)との会合(2002年4月)

学術著作権処理システムの代表から使用料規定についての説明を受けるとともに、企業に対する連絡方法、複写調査方法など、具体的な問題について意見交換を行いました。

2. 今後の活動について

INFOSTA複写権問題対策委員会は、今後も利用者の代表として、利用者の立場に立った複写権処理の仕組みを各団体に提言、要望していきます。複写権の処理は一本化されることが望ましいことは言うまでもありません。対策委員会も最終目的をそこに置き、一本化に至るプロセスで発生する一つ一つの問題について、利用者の声を各団体に要望していく所存です。

以上

日付	著作権処理団体の動き	INFOSTAの対応
1999 / 1 2	学著協がCCCと双務契約を締結	
2000 / 0 4	学著協が企業に対しCCC管理著作物の契約要請を開始	
2000 / 1 0	著作権管理事業法制定	
2000 / 1 1		「米国CCC管理下の著作物複写に関する学術著作権協会からの要請」に関する緊急アピール提出
2001 / 0 1	J C L S 設立	
2001 / 0 4		複写権問題検討会を発足
2001 / 0 7		CCCを巡る文献複写問題に関する説明・検討会（第1回）の開催
2001 / 1 0	著作権管理事業法施行 学著協が企業への要請を再開	
2001 / 1 2	学術著作権処理システム設立	CCCを巡る文献複写問題に関する説明・検討会（第2回）の開催
2002 / 0 1		著作権集中管理事業団体統合のための要望書提出
2002 / 0 4		<ul style="list-style-type: none"> ・複写権問題検討会を発展的に解消し、複写権問題対策委員会を設置 ・学術著作権処理システムとの意見交換会